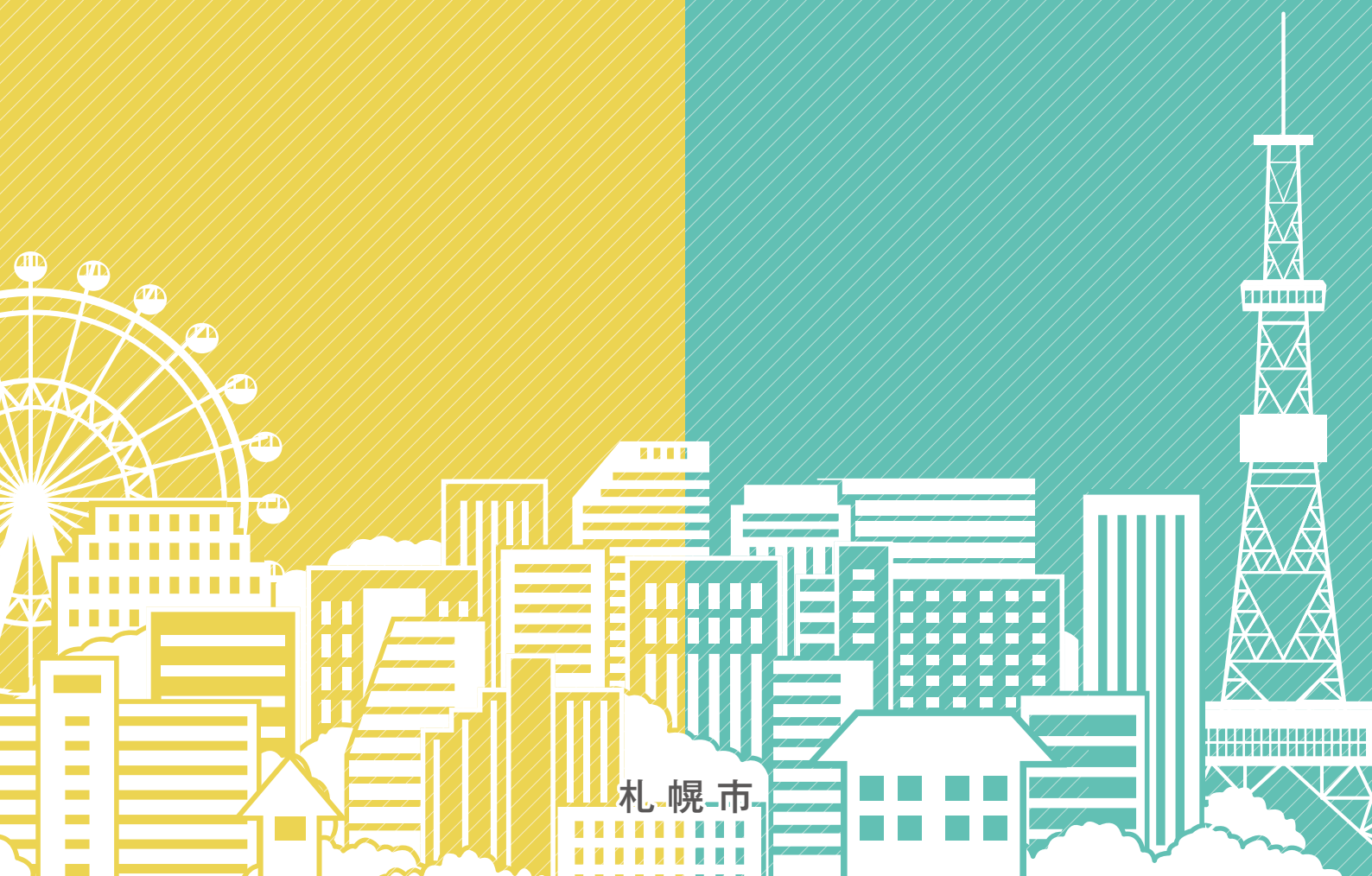


未来をはじめる サッポロワーク

～この街で過ごすステキな時間～

平成30年度
テレワーク・業務管理システム
普及促進事業成果事例集



札幌市





未来をはじめる サッポロワーク

～この街で過ごすステキな時間～

かつて、働くことは会社に来ることでした。
今では自宅をはじめ、
会社以外の場所で働くテレワークが
当たり前になってきています。

かつて、売上や経費の精算は、
レシートの山と帳簿を脇に抱えて
1件、1件を処理するものでした。
今では、レジアプリなどのシステムが
自動で入力作業を済ませてくれます。

こうした仕組みが企業の働き方改革や
生産性向上をけん引します。

企業も、そこで働く方も、
過ごす時間を実りあるものにしてほしい。

だから

未来をはじめるサッポロワーク

わたしたちは誰もが輝き続ける
街を目指して、

働きやすい職場環境の整備に取り組む
企業や働く方を応援します。

テレワーク導入支援

どこでも働ける職場環境の整備

“テレワーク”がすごい。

市民の有業率やワーク・ライフ・バランスの向上を目的に、
在宅勤務やモバイルワークといったテレワークを
導入する取組に着目しました。

- 01 イネスホーム株式会社
- 02 株式会社 Mammy Pro
- 03 サクラ会計 四ッ柳奈緒 税理士事務所
- 04 有限会社いわい珈琲
- 05 株式会社シンク

テレワークとは

テレワークとは、情報通信技術(ICT)を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のことです。
働く場所によって、在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス勤務(施設利用型)の
3つの形態に分けられます。

木造注文住宅の設計施工

イネスホーム株式会社

- 所在地／札幌市北区新琴似町795-23
- 電話番号／011-763-1231 ●代表者／塚本 誠
- 従業員数／14人 ●資本金／2600万円
- URL／<http://ineshome.jp>



実績を物語る壁いっぱいの施工資料

導入したきっかけ

結婚や出産を機に仕事を辞めてしまう女性社員が多いので、どのような状況でも働きやすい環境を整備したかったから。

現在の取組み

モバイルワークを先行導入し、その結果も踏まえて、在宅勤務の導入に必要なルールづくりを進めている。

今後の展開

働きたい会社、働き続けたい会社であるために、ITを活用した業務の効率化に努める。

テレワーカーから
モデルハウスのくつろいだ空間の中で
隙間時間にお仕事ができるのでとても快適です。

INTERVIEW

モバイルワークとIT化で上手に時間を使う



代表取締役 塚本誠さん

ワーク・ライフ・バランスという概念を中心に据え、労働時間の短縮や休暇の増加に取り組むため、テレワークを試験導入し、多様な働き方や効率的な時間の使い方を模索することになりました。

まずは、在宅勤務を予定しているスタッフとモデルハウス担当のスタッフに、ノートPCと通信機器を用意しました。モバイルワークも可能にすることで、移動時間の無駄を省くこ

とができるほか、モデルハウスでお客様が途切れた隙間時間も有効に使えるようになりました。設計に欠かせないソフトであるCADをクラウド化したり、建築現場の情報をクラウド上で共有するソフト「ダンドリワーク」を導入したりと、いろいろなIT技術を活用することで業務の効率化が進むだけでなく、社外にいても仕事ができるので、ほとんどのスタッフがモバイルワークを導入することになりました。また、誰がどこにいても、コミュニケーションが取れるように、スタッフ全員にスマートフォンを貸与し、Googleカレンダーやチャットワークも活用しています。

女性の視点でとらえた、女性ならではの細やかな配慮とアイデアが活かされた家づくりを当社のセールスポイントとしていることもあり、社

員の約半数は女性です。これから在宅勤務を本格導入して、結婚や出産後でも働いてもらえる環境整備を続けます。社内での勤務と在宅での勤務の割合や、適切な勤怠管理方法など必要なルールを整える際には、さまざまな課題が浮上することもあります。一歩一歩、丁寧に基礎を堅め、しっかりとした土台を築けば、優秀な人材の確保につながると考えています。

＼これを整備／

【社内⇄テレワーカー】

- チャットワーク(連絡・相談用)
- ダンドリワーク(建築現場向け進捗管理ツール)
- アーキトレンドZERO(クラウド対応の3次元CADソフト)
- Googleカレンダー

【テレワーカー宅】

- ノートPC(Windows)
- 無線LANルーター

子育てポータルサイト運営

株式会社 Mammy Pro

- 所在地／札幌市中央区南1条西5丁目愛生館ビル4F
- 電話番号／011-206-9150 ●代表者／阿部 タ子
- 従業員数／30人 ●資本金／2000万円
- URL／<https://mamanavi.tv>



家ではママとして、外では働く女性として活躍

導入したきっかけ

時間的制約の多い子育て中の女性にとって働きやすい環境整備を行いたかったため。

導入した結果

家庭の事情による急な予定変更にも対応できるようになり、家庭と仕事とのバランスが取りやすくなった。

今後の展開

スタッフの意見や考えも十分に反映させて「在宅勤務の最適化」を進め、子育て中だけでなく、介護中の女性も無理なく働くことのできる職場にしたい。

テレワーカーから自宅では一人きりなので集中しやすく、パソコンでの作業が捗ります。

INTERVIEW

働く時間は自分の時間でもあるから、大切にしたい



マーケティング事業部 マネージャー
中原道子さん

Webなどを使用した情報発信やイベント・セミナーなどの開催を通じてママを応援する弊社は、スタッフ全員が子育て中の女性です。子どもが小さい頃は、保育園や幼稚園などから「迎えに来てください」と連絡を受けることもしばしば。そんなとき、スタッフは会社のノートPCを持って帰宅し、仕事をすることもあります。また、このような緊急時以外でも、事前に申請すれば在宅勤務ができるよう

にシフト管理を行い、家庭での用事や業務の進捗状況に合わせて、柔軟に対応できるようにしています。

在宅勤務中のスタッフと円滑にコミュニケーションを取るには、ちょっとした気遣いも必要です。メールは文面が硬くなりやすく、場合によっては冷たく感じられることもあるので、短いやり取りなどにはLINEを用い、スタンプなどで気持ちが和らぐようにしています。

また、在宅の場合、「わざわざメールするのも…」と気を使いすぎて、一人で悩みがちになることがわかりました。社内にいるときと同じように気軽に誰かと話しができて、問題を共有できるようにすることが大切です。そのためには、遠慮する雰囲気を開示すること、社内勤務の日に打合せを十分に行うことなど、仕事の仕方

に対する意識変化も必要です。スタッフの声をよく聴いて、このような課題を少しずつ解決しながら、みんなが生き生きと働ける職場づくりを進めたいと思います。

＼これを整備／

【社内⇄テレワーカー】

- LINE、Eメール（連絡用）
- チャットワーク（連絡・相談用）
- サイボウズ（情報共有用）

【テレワーカー宅】

- ノートPC（MacBookにOffice搭載）

税務書類の作成、税務相談、会計帳簿の記帳の代行

サクラ会計 四ッ柳奈緒 税理士事務所

- 所在地／札幌市厚別区厚別西3条5丁目4-20
- 電話番号／011-676-6565 ●代表者／四ッ柳 奈緒
- 従業員数／4人 ●資本金／－
- URL／<http://sakura-tax.com>



職場でも自宅でも記帳の代行が可能に

導入したきっかけ

事務所が郊外にあり、人材の確保が難しく、パート社員の就業日数を増やせないかと考えたため。

導入した結果

パート社員2名の就業日数が事業所勤務週2日から在宅・事務所勤務あわせて週3日に増加。

今後の展開

テレワークでできる作業を増やし、業務の指示系統を確立して、新しい人材の確保につなげたい。

テレワーカーから「子どものために家にいたい、でも仕事も増やしたい」というジレンマが解消できました。

INTERVIEW

働くスタイルの意識改革で、“人手不足” 解消へ



(左から)業務管理者 井上直美さん
事業主 四ッ柳奈緒さん
テレワーカー 吉田忍さん

事務所所在地は厚別区の住宅街。通勤に車が必要で時間もかかるため、求人にも苦労しています。そこで、テレワークを活用し、週2日事務所勤務だったパート社員2名の就業日数を、在宅・事務所勤務あわせて週3日に増やしました。

パート社員が行う作業は、伝票データの整理や書類作成などで、元資料を見ながらPCに入力していきま

す。この元資料を電子化することで、在宅でも事務所にいるのと同様の作業ができるようになりました。業務中は常に、事務所にいる管理者とチャットできるので、質問や相談も気兼ねなく話してもらえます。今後は、社員の子供の成長に合わせて、就業時間を延長する予定です。

税理士事務所という性質上、情報漏洩防止は徹底しています。テレワークを開始するにあたり、会計事務所向けのクラウドサービスMyKomonを導入。高度なセキュリティでデータの保存や共有ができるだけでなく、スタッフ全員のスケジュール、お客様とのメールなども管理できるので、効率的かつ安心です。

以前は「仕事は職場で」という固定観念がありましたが、今は「これも在宅でできるかな?」という、仕事の幅

が広がるアイデアもたくさん思いつくようになりました。スタッフ全員でテレワーク経験を蓄積して、育児や介護のために在宅勤務を希望する優秀な人材の確保につなげたいと思います。

これを整備／

【事務所⇄テレワーカー】

- リモートデスクトップアプリ(データ表示・共有用)
- MyKomon(情報・勤怠管理用)
- チャットワーク(連絡・相談用)
- Zoom(Web会議ソフト)導入予定

【テレワーカー宅】

- ノートPC(windows)
- モバイル通信端末
- 追加ディスプレイ(リモートデスクトップ用)

【事務所】

- PC(リモートデスクトップ用)
- VPNルーター

喫茶店経営、珈琲豆販売

有限会社いらい珈琲

- 所在地／札幌市豊平区月寒東1条6丁目1-20
- 電話番号／011-854-6799 ●代表者／岩井 貴幸
- 従業員数／3人 ●資本金／300万円
- URL／<http://www.iwaicoffee.com>



店内を満たす珈琲の香りで癒されるひと時を

導入したきっかけ

オフィスに集まることが難しい状況なので、テレワークにより作業効率を向上させたかったため。

導入した結果

移動時間の無駄が省け、打合せや会議も効率的に実施できるようになった。

今後の展開

Webサイトの管理など、
PCがあれば作業可能な業務分野で、
在宅勤務パートタイマー雇用を検討したい。

テレワーカーから
テレワークの日は、部屋着から外出着に着替えて、自宅に設けたワークスペースに出動(!?)します。

INTERVIEW

フットワークを軽くして、作業スキームを合理化



代表取締役 岩井貴幸さん

今回、テレワークを導入した大きな理由は、営業拠点が点在していることと、スタッフの労働形態にあります。いらい珈琲は札幌市内に2つの店舗(月寒・あいの里)があり、イベント出店や道内外・海外への営業も活発に行っているため、業務管理者である私の所在はあちらこちらと不定であり、スタッフと打合せを行いにくい状態でした。また、現在進めているWebサイトの改修や新規会計システムの導入を担当しているスタッフが

時給制のため、合理的なシフト管理が必要でした。

そこで、この担当スタッフにノートPCや携帯電話を貸与して、モバイルワークを可能にしました。以前は、往復の通勤に1時間以上かかるのに仕事は2〜3時間だけ、という状況もありましたが、通勤時間が省略され自由度が増したので、スタッフの負担を減らすことができました。また、Web会議の利便性向上のため、リモートデスクトップを採用。私や担当スタッフがどこにいても、さらに社外コンサルタントや外注先を交えての会議でも、全員が同じ画面をみながら話ができるので、スムーズで効率的です。

弊社では、今後、オンラインサービスの充実も図る予定です。そうなること、PCとインターネット環境さえあれば

ができる仕事も増えるので、テレワークの活用と勤怠管理の方法などを確立して、子育て中の方にも働いてもらえるようにしたいです。

これを整備ノ

【社内⇄テレワーカー】

- リモートデスクトップアプリ AnyDesk(データ共有用)
- LINE(連絡用)
- FaceTime(Web会議用)

【テレワーカー宅】

- ノートPC(MacBook Air)
- ポケットWi-Fi
- iPhone

プランニング・映像制作

株式会社シンク

- 所在地／札幌市中央区大通西16丁目2-3
- 電話番号／011-590-0738 ●代表者／小泉 僚鶴
- 従業員数／5人 ●資本金／100万円
- URL／<http://www.studiocinq.jp>



インターンの学生たちの想像力(壁のデザイン)も取り入れたオフィス

導入したきっかけ

長時間労働が当たり前、というこの業界に特有の感覚を改め、生産性の向上に取り組みたかったため。

導入した結果

作業の見える化によって時間の使い方が合理的になっただけでなく、スタッフがスマートフォンを使って自主的に自分の時間管理ができるようになった。

今後の展開

自社に合った在宅勤務・モバイルワークのスタイルを構築し、社内に浸透させ、習慣化すること。

テレワーカーから

通勤にかかる時間を仕事に使えるだけでなく、職場から外に出るとイマジネーションが刺激されて、いい仕事ができます。

INTERVIEW

「仕事の時間は仕事に集中」をテレワークの手法で実現



代表取締役 小泉僚鶴さん

「定時」という概念がなく、ついついダラダラ作業を進めるというのが、制作会社に特有の慣習でした。この慣習を何とかしたい、と考えていたときテレワークを推奨しているコンサルタントに会い、テレワークに活用されている業務管理方法を試してみることになりました。現在は、制作スタッフ2名が、月1回の在宅勤務、月2回のモバイルワークを行っています。

スタッフは、会社が貸し出すノート

PCを持って、自宅や本人の好きな場所で企画や映像編集の作業をしています。業務管理者は勤怠管理システムでスタッフの在席・離席を確認でき、自動画面キャプチャで作業中の内容を定期的に把握できます。これによって、「作業が進んでないけど、何してたんだろう？」という時間が「見える」ようになり、管理者とスタッフが話し合い、両者が協力して作業効率の改善に取り組んでいます。

また、これまでは対面でのやり取りがビジネスの常識と思っていましたが、モバイルワークを取り入れたことにより、クライアント先でクライアントも含めた自社オフィスとのWeb会議も積極的に行うようになり、その場で制作物を修正しながらプレゼンをすることができるようになりました。社にいるスタッフもその場ですぐに内

容を確認できるので、「社に持ち帰る」時間を省略できます。

在宅勤務・モバイルワークの定着には、習慣の変化が必要で時間もかかります。しかし、上手に取り入れれば、市外居住者や外国人の雇用にもつながり、グローバルな視点で人材不足が解消できると考えています。

これを整備／

【社内⇄テレワーカー】

- 働き方改革支援システムF-Chair+ (勤怠管理用)
- G Suite(チャット、Web会議、業務管理)

【テレワーカー】

- ノートPC(MacBook Air)

【社内】

- マイクスピーカー(G Suiteで参加するスタッフもいる場合の全体会議時に使用)

業務管理システム導入支援

●
情報通信技術を活用した
“業務管理システム”がすごい。
●

あっという間に仕事が終わる仕組が世の中を変えつつあります。
業務効率化を支援するためのシステムを導入し、
業務時間が短縮される取組に着目しました。

- 01 産後ケアハウス さんさん助産院
- 02 株式会社吉田機械
- 03 株式会社エス・ディーひかり工芸
- 04 ノーリエ合同会社
- 05 株式会社ばぐばぐ
- 06 税理士法人エンカレッジ

業務管理システムとは

企業経営における特定業務を効果的・能率的に行うためのシステムのことです。
会計、経理、人事、在庫管理、勤怠管理などの業務に応じた様々なシステムが存在します。

産後ケア事業

産後ケアハウス さんさん助産院

- 所在地／札幌市清田区清田1条4丁目3-60
- 電話番号／011-398-3381 ●代表者／大友 洋恵
- 従業員数／2人 ●資本金／300万円
- URL／<https://jyosan.in>



お母さん用の個室には洗面台やクーラーも完備

導入したシステム

POSレジアプリSquareと
レシート家計簿アプリZaim



スマートフォンやタブレットをレジとして使えるようになるSquareは、カード決済にも対応。1日の売上やその詳細もPOSシステムで簡単に管理できる。レシートの画像を電子データ化するZaimはExcelへのインポートもできる。

導入したきっかけ

煩雑な伝票処理や仕入・売上管理にかかる時間を短縮したかったため。

導入した結果

3時間×5日を要した作業が、3時間×1日で完了！

今後
の展開

短縮できた時間を使って

より多くの時間を、母子に向き合う

時間に充てる事で満足度を高めたい。

INTERVIEW

経理にではなく、お母さんと赤ちゃんのために時間を使いたい。



院長
大友洋恵さん

当院は、産後のお母さんが体調を整え、育児についての不安も和らぐよう、助産師がサポートする施設です。育児教室などの短時間のイベントから、食事付きの宿泊ケアまでいろいろなサービスがあります。

お母さんと赤ちゃんのための場所なので、細々した必需品が多く、購入する度にたくさんのレシートが集まります。例えば、スーパーで食料品購入、ドラッグストアでおむつ購入など。それらはすべて経費なので、記帳する必要がありますが、量が多く、Excelへの手入力作業に膨大な時間がかかっていました。さらに、当院の宿泊・日帰り産後ケアにかかる費用は、その一部が札幌市から助成されるので、利用料金の請求を利用者本人と札幌市の2者に行うことになり、売上管理も複雑になっていました。

今回、経理関係のアプリ運用に必要なだったPCなどのハード面が整備できたおかげで、大量のレシートもあっという間に入力完了。売上時のクレジット対応や売上状況の把握がとて簡単になったほか、スマホやタブレットがレジになるので訪問ケア時にもたいへん便利です。また、Squareの顧客管理機能は、電話応対の質の向上などに役立っています。これまで着手できなかったサービス充実のための計画づくりにも取り組むことができるようになりました。

ごみ焼却施設メンテナンス、除雪機修理、農機具部品製造
株式会社吉田機械

- 所在地／札幌市東区東雁来3条1丁目2-5
- 電話番号／011-782-6161 ●代表者／吉田 了司
- 従業員数／15人 ●資本金／1200万円
- URL／<http://www.yoshida-kikai.co.jp>



一点物の部品を製造する工場には工作機械がずらり

導入したシステム

勤怠管理システム KING OF TIME



タイムカードに代わって、専用ICカードやスマートフォンなどで打刻する。記録は自動集計され、給与システムとの連携も可能。就業規則に合わせた機能のカスタマイズなど利便性が高く、低コストで導入・運用できる。

導入したきっかけ

打刻漏れを改善し、効率的に勤怠管理を行いたかったため。

導入した結果

打刻や休暇申請の漏れが少なくなったことに加え、社員の労働時間に対する意識が高まり、残業時間が減少した。

今後の展開

一人ひとりが仕事とプライベートのバランスを考え、社員全員がきちんと有給休暇を取得できるようになること。

INTERVIEW

よく働き、しっかり休んで、充実した人生を



総務部
吉羽高子さん

自分の労働時間を把握し、「仕事漬け」にならないようにしてもらいたいと思い、紙のタイムカード方式をICカード方式に変更しました。「紙」の時代は、打刻するのを忘れても後から手書きで修正すればよいとの思いか

ら、打刻漏れの頻度が高く、残業時間を把握しにくかったほか、給与計算時にも不要な手間がかかっていました。ICカード方式になって、各自が緊張感を持って気をつけるようになり、打刻漏れが随分と改善されました。

また、弊社は売上増を目指した結果、労働時間が長時間にわたり、利益率が落ちた経験から、利益が最高となる水準で労働時間を設定するようにし、むやみな残業を減らしています。さらに、スマホで自分の勤怠管理ができることで、社員も残業時間を意識しやすくなりました。利益の増加

分は手当として還元されるので、モチベーションも上がります。

弊社では、新年度から義務化となる有給休暇取得に向けた対策として、「指定期間中に全員が2日休む」を目標にしてみたところ、みんなが事前に計画して休日を調整することで、この目標はみごと達成できました。導入したシステムは、このような休暇取得の際にも活用されています。

社員の幸せな人生を支えることができる会社であるために、今後も、就業時間や休日に対する意識改革に努めたいと思っています。

看板製造、内装建築工事、ディスプレイ・什器製作 株式会社エス・ディーひかり工芸

- 所在地／札幌市東区苗穂町14丁目1-6
- 電話番号／011-702-1114 ●代表者／池崎 潤
- 従業員数／13人 ●資本金／1000万円
- URL／<http://www.sd-hikari.co.jp>



設計・制作部門も集約された事務所内

導入したシステム

自社専用の見積作成システム



入力画面から、クライアント名、業務内容、積算内容などの必要事項を入力すると、見積書や発注書が自動作成される。納品実績の画像も登録でき、営業先で、制作物をイメージしながら概算料金を示せるようになった。

導入したきっかけ

帳票作成を社内全体で行うことができるようにし、業務の効率化を図り、進捗状況を共有するため。

導入した結果

社内全体で、1月当たり約60時間分の帳票関連作業を簡略化。

今後の展開

電子化・システム化を進めて、ペーパーワークに不慣れな若手社員にとっても、働きやすい環境を作りたい。

INTERVIEW

誰にとっても簡単で便利な見積り作成を



イベント事業課
佐々木玲衣さん

サインや内装、イベント会場の装飾などを制作している弊社では、見積書関係の仕事がほとんど手作業で、受注が増えるほど負担が大きくなっていました。物件担当は、Excelを使って1件1件個別に見積りの作

成・管理をしていたため、過去の受注物件の参照や、担当者間の情報共有が行いづらい状態でした。

今回導入したシステムは、弊社の業務内容に合わせて完全カスタマイズで構築。見積書を作成するときは、入力画面の空欄を埋めていく要領で、顧客名や作業内容などの必要事項を入力します。過去に同様の業務を納品している場合は、その情報を簡単に引用できます。制作物の材料費など、固定している原価は予め登録されているので、仕入れの計算も簡単です。あとは、出票ボタンを押す

だけで、見積書や発注書が従来と同じ様式で作成・印刷されます。このシステムのおかげで、営業以外の社員でも簡単に見積りができるようになったほか、社員全員で原価率や利益率の感覚を共有できるようになりました。

現在の経理担当者は、その道27年。知識も経験も豊富で、貴重なスキルをたくさん持っています。それを全て伝授してもらうには膨大な時間がかかりますが、システムを介することで、わかりやすく、楽しく、合理的に経理業務を学ぶことができそうです。

要介護者や障がい者に対する訪問理美容サービス

ノーリエ合同会社

- 所在地／札幌市北区西茨戸1条1丁目8番27号
- 電話番号／011-311-4314 ●代表者／村井 一則
- 従業員数／3人 ●出資金／150万円
- URL／<http://nporibi.sakura.ne.jp>



平成16年創業、顧客は1200件を数えるまでに成長

導入したシステム

CTIクラウド型 Thincaおもてなし電話



電話とPCのシステムを連動させ、着信と同時に顧客情報をPC画面上に表示する。リピーター客の住所や電話番号、前回の担当者など、さまざまな関連情報がすぐに確認できるほか、顧客にも担当者にもショートメッセージが送信できるなど機能多数。

導入したきっかけ

電話による予約や問い合わせの増加に伴い、電話対応業務の効率化が必要になったため。

導入した結果

電話受付にかかる時間を60%以上短縮！

今後の展開

SMS(ショートメッセージサービス)を活用して顧客への情報発信を充実させたい。

INTERVIEW

電話ストレス軽減で、お客様も従業員もハッピーに



代表社員
村井一則さん

施設や個人宅に、訪問理美容師を派遣していますが、高齢者や障がい者の方、またその家族の方からなど、多い時には1週間に約500件の電話予約・問い合わせがあり、「電話がつながりにくい」という声が多くなりま

した。この問題を解決するには、お客様一人当たりにかかる電話対応時間を短縮することが必要だったため、それが可能になるシステムを導入しました。

以前は主にExcelを使っていたため、電話を受けてから必要な顧客情報の確認が完了するまでに、平均で3分ほど要していました。システム導入後はこの時間が1分以下に短縮され、約1200件の顧客管理もスムーズになりました。また、リピーターのお客様に何度も同じ質問をせず済む点や、普段は電話対応を担当していない従

業員でも支障なく受付を行えるようになった点なども、大きなメリットです。

このシステムは、電話番号が表示されることで真価を発揮します。電話操作が苦手な高齢者の方々に、「非通知設定解除」をお願いしなくてはならないのが、ちょっとした課題です。とはいえ、業務が大幅に効率化され、時間的な余裕が生まれたので、この時間を有意義に活用して、SMSで情報発信などを行い、顧客満足度の一層の向上に努めたいと思います。

スープカレー店経営

株式会社ばぐばぐ

- 所在地／札幌市中央区南1条西15丁目サエラ115ビル1階
- 電話番号／011-614-1617 ●代表者／水上 圭一
- 従業員数／24人 ●資本金／500万円
- URL／<http://bag-bag.jp>



赤い設えとスパイスの香りが食欲を刺激する南1条店

導入したシステム

iPad+LINE



Wi-Fi+CellularモデルのiPadは、Wi-Fiがない場所でもインターネットが利用できる（Simカードが必要）。LINEのビデオ通話をiPadで行えば、画面が大きくなるので話しやすい。

導入したきっかけ

会議の開催に伴う、時間的・経費的な負担を軽減したかったため。

導入した結果

移動の必要がなくなったため、会議の開始時間が早まり、社員も早く帰れるようになった。

今後の展開

効率的な会議運営で、道内外への出店を目指す。

INTERVIEW

必要な機器を導入するだけで、利便性が大きく変わる



代表取締役
水上圭一さん

月2回、正社員全員が参加する定例会議があります。開催場所はススキノにある本店で、市内にある他の2店の社員は22時の閉店後にススキノまで移動していました。会議の内容は売上推移の報告やカスタマーサー

ビスについての情報共有などで、22時30分開始23時終了です。社員の帰宅が遅くなることや、移動に時間と交通費がかかることから、何か良い対処法はないかと探していました。そんな折、この補助金について知り、必要な機器を整備してWeb会議に移行することにしました。

会議は、各自がその時に勤務している店舗で、iPadのLINEを立ち上げ、ビデオ通話により進行していきます。移動する必要がなくなったので、22時の閉店と同時に会議を開始し、22時30分までには解散できます。道

外店舗の社員とも、お互いに顔を見ながら話せるので、コミュニケーションが取りやすくなったほか、この仕組みは採用面接にも利用できるもので非常に便利です。

機器はいつか買い替えが必要になるでしょうし、毎月の通信費もそれなりにかかりますが、1店舗集合式の会議に比べ、時間的・経費的負担がかなり軽減されるので、Web会議を導入して本当に良かったです。これからも、道内外に出店する予定があるので、今回の手法を活用していきたいと思っています。

税務書類の作成、税務相談、各種経営支援

税理士法人エンカレッジ

- 所在地／札幌市中央区大通西16丁目2番地5 遠藤会計ビルディング
- 電話番号／011-215-7130 ●代表者／遠藤 成紀
- 所員数／27人 ●出資金／900万円
- URL／<https://encourage-tax.com>



フロア同士をつないでミーティング

導入したシステム

rakumo+Gsuite



カレンダーや掲示板などさまざまな機能があるrakumoは、GSuiteと組み合わせて使用することで社内業務のクラウド化を補完する。その中でも、スプレッドシート(表計算ソフト)などは複数人で同時編集が可能。

導入したきっかけ

フレックスタイム制で外回りも多く、円滑に会議を開催できる環境が必要だったため。

導入した結果

日程調整に要していた手間や時間の大部分が省けるようになった。

今後の展開

働き方改革も見据え、
勤怠管理システムの導入にも
取り組んでいきたい。

INTERVIEW

業務管理システムを活用して、省ける時間をしっかり省く



所長代理
税理士
坂本武さん

税理士業は、クライアントを訪問する外回りが多い仕事です。さらに、当法人は中央区と厚別区の2箇所事務所があり、会議の開催時には、場所や時間の調整に手間がかかっていました。

そこで、Web会議用とスケジュール管理用のシステムを導入。会議前には、まず、rakumoのカレンダー機能を使って、参加者全員のスケジュールが空いている日時を押さえます。この決定は、関係者全員のスマホに通知されるので、外回り中でも新規の予定をすぐに確認できます。会議にはGsuiteのHangouts Meetで、各自のノートPCや会議室に設置された大型ビジョンを使って参加します。スプレッドシートも使用しているので、議題内容について話し合いながらすぐにデータの修正ができ、書記業務も簡便になりました。事務

所を移動することもなく、出張中でも参加できるので、効率的に効果的な会議ができるようになりました。

この他、全員が着席できる広い会議室が不要なこと、複数フロアにまたがる事務所内でフロアとフロアをつないで手軽に打合せができるようになったことなど、様々なメリットがあります。今後は、勤怠管理システムの導入も予定しており、働き方改革の流れに合わせ、業務形態とマッチした仕組みづくりを進めていきます。

平成31年度の事業の概要

テレワーク・業務管理システム普及促進事業補助金

【募集時期(共通)】5月中旬～10月上旬予定(予算に到達次第終了)

申請受付後、審査を経て交付の可否を決定します。

1. テレワーク導入支援

在宅勤務をはじめとするテレワークを通して職場環境の改善に取り組む企業を支援します。

(1) 補助対象となる取組

雇用する労働者が、テレワークに取り組むこと。

(在宅勤務にあっては月1日以上、モバイル勤務等にあっては週1日以上)

(2) 補助対象者

市内で事業を営む中小企業等(NPO法人、士業法人等を含みます。)

(3) 補助対象経費

機器購入費、システム構築費、コンサル委託費

(4) 補助率及び補助金額上限

補助対象経費の2/3以内、上限40万円 ※予算の範囲内で交付します。

2. 業務管理システム導入支援

会計・経理・人事ソフトなどの業務管理システムを導入して、職場環境の改善に取り組む企業を支援します

(1) 補助対象となる取組

労働生産性を向上させる業務管理システムの導入

(業務の効率化や生産性の向上につながり、業務時間が短縮される取組であること)

(2) 補助対象者

市内で事業を営む中小企業等(NPO法人、士業法人等を含みます。)

(3) 補助対象経費

機器購入費、システム構築費

(4) 補助率及び補助金額上限

補助対象経費の2/3以内、上限30万円 ※予算の範囲内で交付します

お問い合わせ

札幌市経済観光局産業振興部経済企画課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 TEL: 011-211-2352

E-MAIL: keizaikikaku-kikaku1@city.sapporo.jp

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/telework/hojyokin.html>

(ホームページは右記QRコードからご覧ください。)



※以上の募集要項は作成時点のもので、応募にあたっては、札幌市ホームページ等でご確認ください。

女性の多様な働き方支援窓口

漠然と働きたいと考えていながらも、不安や悩みがあり就職活動に踏み切れない子育て女性をメインターゲットとした、就労と保育の相談を一体的にサポートする窓口です。

就職に向けた職場体験を実施しており、職場体験の受入先として、子育て女性の採用を検討している企業を募集しています。

札幌市男女共同参画センター4階
(札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内)

【利用時間】火～土曜日／9時～17時

※日月祝、年末年始(12.29～1.3)、エルプラザ休館日は休業

TEL: 011-792-6700

<https://coco-cierge.com>

(ホームページは右記QRコードからご覧ください。)



女性社員の活躍応援事業

社会保険労務士等の働き方改革の専門家を市内企業に派遣して、「女性が働きやすい環境づくり」を支援し、取組内容を事例集にまとめ、紹介します。

また、女性が「結婚」や「出産」後も継続就労できる職場環境整備のため、経営者等向けにセミナー等を実施しています。

■支援内容

女性活躍に向けた働き方改革ロールモデルづくり

働き方改革に知見やノウハウを有する専門家を派遣して、女性活躍を切り口とした支援を実施します。なお、専門家へのコンサルティング料の一部(350,000円)を札幌市が負担します。

集合セミナー

女性活躍推進に向けた男性の意識改革の取組みによって、経営改善につながった好事例を紹介します。

出前講座

子育て中の女性社員等が継続して働ける職場環境の実現を目的に実施します。

■費用

無料(支援内容によって、追加負担が発生する場合あり)

5月より申込受付を開始します(予定)。詳しくは、4月以降に本市HPをご覧ください。



お問い合わせ

札幌市経済観光局雇用推進部雇用推進課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 TEL: 011-211-2278

札幌市ワーク・ライフ・バランス plus 企業認証制度

札幌市では、ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍に積極的に取り組む企業を「認証」し、その取組を一層推進するためのさまざまな支援を行っています。

■支援内容

- ・認証マークの使用
- ・育児休業等助成金
- ・契約上の優遇
- ・融資制度

(認証ステップごとに支援内容は異なります)

http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/wlb_katsuyaku/wlbplus.html



推進アドバイザーの派遣（無料）

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の取組が推進されるよう、無料で推進アドバイザー（社会保険労務士、中小企業診断士）を派遣しています。

こんな相談に応じることができます！

- 経営層や管理職層の意識をどのように変えていけばよいのかわからない
- ワーク・ライフ・バランスや女性活躍に関する社員向け研修やセミナーを開催したい
- 行動計画を策定したい
- 就業規則を新たに作りたい（見直したい） など

http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/wlb_katsuyaku/adviser.html

さっぽろ女性応援 festa

札幌市では、「さっぽろ女性応援festa」と題し、北海道や関係企業・団体などと連携し、女性に限らず企業や男性、学生など、それぞれの立場から「女性が希望を叶えられる社会」を目指すためのフォーラムを毎年開催しています。

イベント詳細などは、下記HPをご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/joseifesta1.html>

お問い合わせ

札幌市市民文化局市民生活部男女共同参画室男女共同参画課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 TEL: 011-211-2962



平成31年(2019年)3月発行

札幌市経済観光局産業振興部経済企画課

札幌市中央区北1条西2丁目

Tel:011-211-2352

